

# 県民世論調査 ネット社会に生きる 報告書

(2000年5月8日~6月12日調査)

調査の設計	1
結果の概要	3
単純集計	4



長野県世論調査協会

Tel 026-233-3616 Fax 026-233-3610

<http://www.nagano-yoron.or.jp>

# I 調査の設計

## 調査の目的

パソコンの性能向上や通信インフラの整備により、インターネットで提供されるサービスもさまざまなメディアを取り込んで急速に進化してきている。また、IT(情報技術)革命の号令の下、国を挙げてネットワーク化、コンピューター化が進む社会づくりも行われている一方で、いわゆる「国民総背番号制」や「通信傍受法」など、国による情報の管理が本格的にスタートしている。最近では個人情報の漏洩やコンピューターウイルス、サーバーのハッキング・クラッキングなどのネットワークを背景にした新型犯罪も増えてきており、数年前の状況からは想像もつかない動きを見せている。

急速に変貌を遂げつつあるネット社会の中で、われわれはどのように対応していったらいいのか、長野県民のパソコン、インターネットなどの利用状況や、今後広がっていく新サービスなどへの意識を探る。

## 調査の設計

調査対象	長野県内に住む 20 歳以上の男女 1000 人
抽出方法	層化二段無作為抽出法。対象者は各市町村の選挙人名簿から抽出
調査方法	郵送
調査期間	2000 年 5 月 8 日～6 月 12 日
調査地点	17 市 16 町 13 村

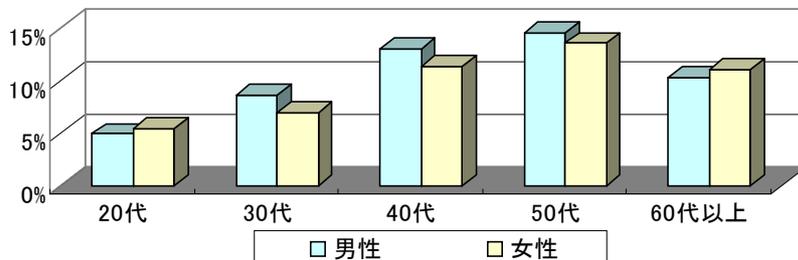
## 回収結果

有効回答数(%) 589 人 (58.9%)

## サンプルの内訳

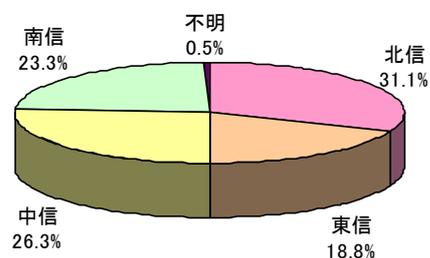
### 【性別と年代】

	全体	20代	30代	40代	50代	60代以上
男性	304 51.6%	29 4.9%	51 8.7%	77 13.1%	86 14.6%	61 10.4%
女性	285 48.4%	32 5.4%	41 7.0%	67 11.4%	80 13.6%	65 11.0%



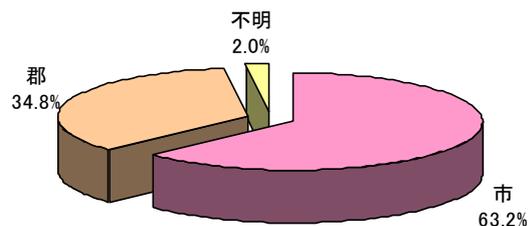
### 【居住地】

北信	183	31.1%
東信	111	18.8%
中信	155	26.3%
南信	137	23.3%
不明	3	0.5%



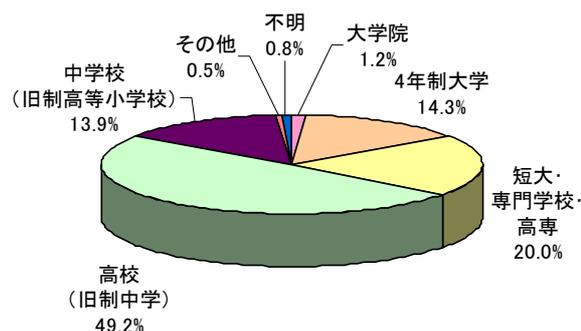
### 【市郡別】

市	372	63.2%
郡	205	34.8%
不明	12	2.0%



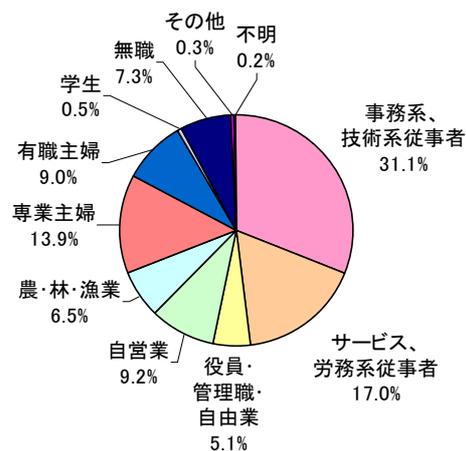
### 【最終学歴】

大学院	7	1.2%
4年制大学	84	14.3%
短大・専門学校・高専	118	20.0%
高校(旧制中学)	290	49.2%
中学校(旧制高等小学校)	82	13.9%
その他	3	0.5%
不明	5	0.8%



### 【職業】

事務系、技術系従事者	183	31.1%
サービス、労務系従事者	100	17.0%
役員・管理職・自由業	30	5.1%
自営業	54	9.2%
農・林・漁業	38	6.5%
専業主婦	82	13.9%
有職主婦	53	9.0%
学生	3	0.5%
無職	43	7.3%
その他	2	0.3%
不明	1	0.2%



## II 調査の概要

### パソコン・インターネットの普及

ふだんパソコンを使用しているという人は全体の4割。パソコンの用途ではワープロ、表計算に次いでインターネット、電子メールがそれぞれ3位、4位で、パソコンを使用している人のおよそ半数がインターネットを利用しているという結果になった。インターネットを利用している人の中では利用歴1年未満が約4割と多く、最近の爆発的なインターネットの普及を反映している。仕事、プライベートを問わずインターネットを利用している人は、全回答者の25.0%を占めており、全国平均の21.4%（郵政省調査の99年統計）に比べて、やや高めになっている。

パソコンを使っていない層に「今後パソコンを使うとしたら何に使いたいか」と聞いたところでは約半数が「インターネット」、約3割が「電子メール」と答えている。

### インターネットコンテンツへの意識

インターネットで得たい情報では、趣味や生活に関する情報が高く、ニュース系の情報はやや低い結果となった。ネットの新サービスについては音楽配信やネット上での銀行取引に興味が集まったが、約4割が「とくにない」と関心が低く、より魅力あるコンテンツや、高速の回線などの通信インフラの整備が望まれるところ。

ネットショッピングに対する興味は「ある」3割弱、「ない」約4割とやや関心が低かった。「もしネットで買い物をするなら」という問いでは「旅行・ホテル予約」と「チケット予約」が高く、旅行会社や駅、チケット売り場に行く手間が省ける利便性が評価されている。逆に服飾品・靴やCD・ビデオ・DVDは1割前後と低く、店頭で買いたいとする人が多い。

### 情報関連の新法に対する意識

改正住民基本台帳法について「賛成」18.5%、「反対」39.2%。当協会「県民の政治意識・第9回モニター調査」（1999年9月）の「よい」20.1%、「よくない」45.8%を賛否ともに下回った。また通信傍受法については「賛成」27.2%、「反対」30.2%で、同世論調査の「よくない」（45.6%）よりもかなり下回った。

### 情報技術（IT）化に積極的な管理職層

職業別では管理職層の積極さが目立った。パソコンの使用度では8割以上がパソコンを使用しており、ふだんの通信手段でも「電子メール」、「携帯電話・PHS」、「ファクス」で他の職業を抑えてトップだった。またネットショッピングに対しても興味「ある」が高かった。「国民総背番号制」や「通信傍受法」については「反対」が高く、ネット社会での新制度に対する意識の高さもうかがえる。

### Ⅲ 単純集計

#### ふだんの通信手段「携帯・PHS」半数超す

問1 あなたがふだん通信手段として使っているものをすべてあげてください。(いくつでも)		
固定電話	530	90.0%
てがみ・はがき	433	73.5%
携帯電話・PHS	333	56.5%
ファクス	271	46.0%
電子メール	118	20.0%
その他	11	1.9%
不明	8	1.4%

#### パソコン使用 4 割に届かず

問2 あなたは現在、パソコンを使っていますか。		
使用していない	352	59.8%
仕事とプライベートで使用	98	16.6%
仕事で使用	93	15.8%
プライベートで使用	36	6.1%
不明	10	1.7%

#### パソコン習得「マニュアル」「同僚のアドバイス」6 割台

問3 あなたがパソコンを習得する上で、役に立ったのは主にどのようなことですか。(2つ以内)		
マニュアル・手引書	144	63.4%
同僚のアドバイス	138	60.8%
職場の研修会	33	14.5%
家族のアドバイス	29	12.8%
パソコン教室	23	10.1%
その他	16	7.0%
不明	1	0.4%

#### パソコンの用途「インターネット」半数

問4 パソコンの用途は主に何ですか。(いくつでも)		
ワープロ	174	76.7%
表計算	149	65.6%
インターネット	118	52.0%
電子メール	111	48.9%
データベース	109	48.0%
年賀状作成	90	39.6%
住所録作成	85	37.4%
ゲーム	75	33.0%
グラフィックス	39	17.2%
その他	17	7.5%
不明	0	0.0%

## プライベートで「インターネット接続」5 割弱

問5 あなたは、プライベートでパソコンをインターネットに接続していますか。		
はい	105	46.3%
いいえ	88	38.8%
家庭にパソコンはない	31	13.7%
不明	3	1.3%

## インターネット利用歴「3年未満」半数超す

問6 あなたのインターネット利用歴はどのくらいですか。		
1年未満	57	25.1%
1年以上～3年未満	61	26.9%
3年以上～5年未満	22	9.7%
5年以上	7	3.1%
インターネットを使ったことはない	72	31.7%
不明	8	3.5%

## パソコン使うとしたら「メール」意外に低位

問7 あなたが今後パソコンを使うとしたら何に使いたいですか。(いくつでも)		
年賀状作成	167	47.4%
インターネット	161	45.7%
ワープロ	160	45.5%
住所録作成	159	45.2%
電子メール	109	31.0%
表計算	68	19.3%
ゲーム	52	14.8%
データベース	43	12.2%
グラフィックス	21	6.0%
その他	5	1.4%
今後もパソコンを使う気はない	72	20.5%
不明	33	9.4%

## ネットで得たい情報「趣味」「生活」が上位

問8 あなたがインターネットで情報を得たいとすれば、どんな種類のものですか。(2つ以内)		
趣味に関する情報	303	51.4%
生活情報	232	39.4%
旅行情報	145	24.6%
ニュース・新聞情報	97	16.5%
教育情報・資料	63	10.7%
経済・株式	62	10.5%
スポーツ速報	43	7.3%
音楽配信	40	6.8%
芸能ニュース	13	2.2%
アダルト	12	2.0%
その他	4	0.7%
とくにない	52	8.8%
不明	19	3.2%

## ネットショッピング「興味ない」4割

問9 あなたはインターネットを使った買い物に興味がありますか。		
ある	162	27.5%
ない	241	40.9%
なんともいえない	173	29.4%
不明	13	2.2%

## インターネットで買いたい「旅行」トップ

問10 あなたがインターネットで買い物をするとすれば、どのようなものを買ってみたいですか。(2つ以内)		
旅行・ホテル予約	248	42.1%
チケット予約	147	25.0%
書籍	99	16.8%
日用品	97	16.5%
服飾品・靴	77	13.1%
食品	67	11.4%
CD・ビデオ・DVD	53	9.0%
コンピュータ関連機器	24	4.1%
ソフトウェア	20	3.4%
化粧品	6	1.0%
その他	4	0.7%
とくにない	122	20.7%
不明	21	3.6%

## インターネット新サービスへの興味低く

問11 インターネットをつかった新しいサービスで、あなたがしてみたいことはどのようなことですか。(2つ以内)		
音楽配信サービス	126	21.4%
インターネット銀行取引	120	20.4%
オークション	105	17.8%
インターネットライブ中継	85	14.4%
ビデオ・オン・デマンド	74	12.6%
オンラインゲーム	43	7.3%
その他	8	1.4%
とくにない	235	39.9%
不明	39	6.6%

## 携帯電話の使い方「メール」2割に届かず

問12 あなたは携帯電話をどのような使い方をしていますか。(いくつでも)		
通話	346	58.7%
メール	108	18.3%
インターネット	33	5.6%
パソコンと接続	11	1.9%
個人では未使用	195	33.1%
その他	4	0.7%
不明	52	8.8%

## プライバシー漏れや新型犯罪「不安」9割近く

問13 コンピュータ化が進む社会の問題点や不安として指摘されていることについて、あなたはどのように思いますか。		
<b>A 子供が体を動かし直接体験できる機会が少なくなり、心身の発達面で好ましくない。</b>		
そう思う	362	61.5%
そうは思わない	78	13.2%
どちらともいえない	129	21.9%
不明	20	3.4%
<b>B 機器を使える人と使えない人の間で、得られる情報に格差が広がり不公平さが助長される。</b>		
そう思う	208	35.3%
そうは思わない	192	32.6%
どちらともいえない	170	28.9%
不明	19	3.2%
<b>C プライバシーに触れる個人情報が漏れたり、予防しにくい新型の犯罪が増える。</b>		
そう思う	510	86.6%
そうは思わない	14	2.4%
どちらともいえない	45	7.6%
不明	20	3.4%
<b>D 情報の入手が容易になる一方で、情報によって左右されやすくなる。</b>		
そう思う	356	60.4%
そうは思わない	101	17.1%
どちらともいえない	112	19.0%
不明	20	3.4%

## 「総背番号制」賛成 19% - 反対 39%

問14 住民基本台帳法の改正により、国民一人ひとりに番号をつける事実上の「国民総背番号制」について、あなたはどのように思いますか。		
賛成	109	18.5%
反対	231	39.2%
どちらともいえない	242	41.1%
不明	7	1.2%

## 「通信傍受法」賛成 27% - 反対 30%

問15 犯罪捜査で警察が電話や電子メールを傍受できる「通信傍受法」について、あなたはどのように思いますか。		
賛成	160	27.2%
反対	178	30.2%
どちらともいえない	244	41.4%
不明	7	1.2%